

国際機関名 (英語略称)	トロント大学マUNK国際問題研究所, ニューヨーク大学法科大学院
英文名称	The Munk School of International Affairs, University of Toronto New York University School of Law
種 別	<input type="checkbox"/> 国連事務局 <input type="checkbox"/> 国連事務局に設けられた信託基金 <input type="checkbox"/> 国連基金・計画 <input type="checkbox"/> 国連専門機関 <input type="checkbox"/> 国連その他補助機関 <input type="checkbox"/> その他国際機関 <input checked="" type="checkbox"/> 非国家間機関

【所管官庁担当局課・室名】外務省北米局北米第一課

【当該国際機関の本部所在地・活動目的等の概要】

1 トロント大学マUNK国際問題研究所：トロント大学は、オンタリオ州トロントに本部を持ち、世界大学ランキングでも上位を占める、カナダを代表する州立大学である。過去5名の首相、8名のノーベル賞受賞者を輩出するなど、カナダの最高学府として世界的に有名で、カナダ政財官界への強い影響力を有する。同大学は国際関係の研究に力を入れており、同大学のマUNK国際関係研究所は、カナダ最高峰の国際関係研究機関としてトップクラスの研究者及び学生を輩出。

2 ニューヨーク大学法科大学院：ニューヨーク大学は、ニューヨーク市に本部をもち、過去20名以上のノーベル賞受賞者を輩出する有力大学。特に、同大学の法科大学院は、国際法学分野においてトップ校の一つで、トップクラスの研究者及び学生を有し、米国の国際法学会における影響力も大きい。トレバー・モリソン学長は第一次オバマ政権で法律顧問を務めるなど、政界との強いパイプを有する。

【当該国際機関の財政(年予算)】(千米ドル) 出典:

	総収入	総支出
分担金・義務的拠出金	-	-
任意拠出金	-	-
会計年度:	-	-
会計検査機関名:	-	(構成員の出身国:)

【任意拠出金の拠出上位5ヶ国等(年のもの)】 出典:

	国 名	金額(千米ドル)	拠出率(%)
1位	-	-	-
2位	-	-	-
3位	-	-	-
4位	-	-	-
5位	-	-	-

【分担金・義務的拠出金の拠出上位5ヶ国等(年のもの)】 出典:

	国 名	金額(千米ドル)	拠出率(%)
1位	-	-	-
2位	-	-	-
3位	-	-	-
4位	-	-	-
5位	-	-	-

【我が国による拠出の形態】

分担金・義務的拠出金の名称及び主管官庁:

任意拠出金・出資金、基金の名称及び主管官庁: 日本研究中核的拠点形成プログラム拠出金, 外務省

【当該国際機関で働く邦人職員 (年のもの)】

邦人職員数	- 人	当該機関全体の職員数	- 人
うち幹部以上	うち - 人	及び邦人職員が占める率	- %

【邦人職員が占めている幹部ポスト(Dポスト以上)】

ポストの名称	職員氏名	備考

【要人往来, 政策対話等の実績】(過去3年分)

【備考】